

競技・審判上の注意

1. 競技は、平成25年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則によって行います。
2. トス終了後にスターティングラインアップシートは、記録席に速やかに提出して下さい。
3. 両チームの監督・主将は、公式練習前に、記録席にて、公式記録用紙に署名して下さい。
主将は、試合終了後も、速やかに署名するよう指導して下さい。
4. 6人制競技規則に則り、プロトコールに従って試合を進行します。
(試合進行のアナウンス・呼出等は一切行いませんので、各チームにて試合順、審判順等を確認して下さい。)
5. 公式練習については、各チーム1試合目のみ3分間とします。但し両チーム合意の場合は、6分間の合同練習が出来ます。各チーム2試合目以降は、6本程度のラリーを行って下さい。
6. 試合間は、5分とします。但し、連続試合の場合は、10分とします。試合が終了したチームは、すぐにベンチをあけて下さい。(記録の集計は本部席にて行って下さい。)
7. 三角形で予選する場合、予選リーグのリンク内の第2試合は、第1試合で負けたチームを先に行います。
8. 監督・コーチ・マネージャー・主将は、必ず規定のマークを付けて下さい。
監督・コーチ・マネージャーの内、1名以上は、指導者講習会の受講証明書を所持して下さい。(試合時には、胸に下げること。)
監督・コーチ・マネージャーは、必ずチームで統一した服装を着用すること。
9. 審判は、相互審判です。各チームで審判を行って下さい。又、選手が行う線審、点示についても指導をお願いします。(試合順・審判順等は、組合せ表に記述しています。)
10. ベンチでの監督の座位は、副審に最も近い場所に位置して下さい。
11. 監督は、タイムアウトの要求するとき、必ず立ち副審に向かって、公式ハンドシグナルを確実に言い、要求して下さい。
12. ラリー中は、ベンチにいる監督・コーチ・マネージャーや交代競技者は、原則として座って下さい。よって、その場に立ち上がったの声援や指導は、認められません。ラリー中以外は、監督は、コート上の選手に対して、指示を与える為に一時的に、ベンチを離れることができます。(但し監督席からフリーゾーンまでの間)
13. ゲーム中は、ベンチ内の競技者は、着席するか、ウォームアップエリアに位置して下さい。みだりにベンチを離れてはいけません。指導者は、周知させて下さい。
14. アウト・イン等の審判に対する抗議は、一切受け付けません。特に子供の線審の判断に対する、ベンチ・応援席を含めた抗議は、一切止めて下さい。
15. 試合球は、各会場ごとに指定します。
16. 会場使用のマナー
 - 控選手・保護者の節度ある応援
 - 喫煙場所以外では禁煙
 - ごみの持帰り
 - 体育館内のコンセント使用禁止
 - トイレ使用方法
 - 小さい子供さんから目を離さない事